

中学部 校外就業生活体験の取り組み紹介

中学部では、3年生を対象に9月から校外就業体験・生活体験を実施中です。中学部段階で将来の進路先を意識することで、高等部に上がってからゆとりをもって進路選択に挑めるように実施しています。すでに体験を終えた生徒の取り組みの様子を紹介します。



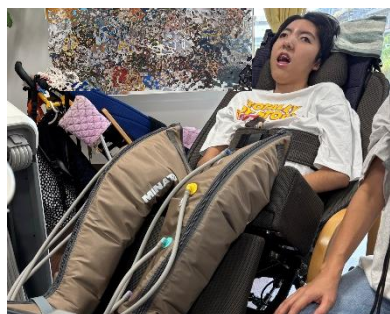
有限会社サポートセンターわくわく
生活介護事業所「わっくわ〜く」



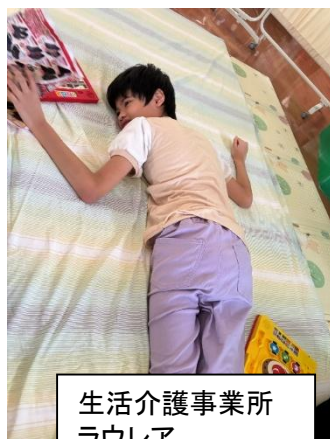
社会福祉法人美原福祉会
デイサービスセンター美原うらそえ



サンクスラボ 浦添オフィス



社会福祉法人美原福祉会
デイサービスセンター美原うらそえ



生活介護事業所
ラウレア



NPO 法人沖縄県自立
生活センター・イルカ

保護者の感想

- ・初めての場所でも時間が経つにつれて受け入れて興味があることは自分から行動してく姿に成長を感じました。
- ・時間を守る。大人の方と関わる。社会人としてのマナーに少し触れる経験ができたかと思います。
- ・緊張と不安から「行きたくない」と弱音を吐いていましたが、事業所の雰囲気と内容が本人に合っていたようで「また働きたい」「楽しかった」「就職したい」など将来に向けて前向きな気持ちになれたところがすごく良かったと思います。
- ・「生活介護事業所はこんなところか!」と学んだと思います。
- ・中学部の時点で体験することができ、卒業後のイメージを持つことができました。

事業所の方からのアドバイス

- ・複数箇所の事業所利用を検討しておく。感染症などにより1箇所が閉所しても他の事業所を利用できる。
- ・学生のうちに好きなことを1つでも多く見つけてほしい。一人で夢中になれることもあるといい。
- ・介助者を限定しないよう、いろいろな人から支援を受けることに慣れておく。
- ・困ったことを人に伝えられるようにする。